

★ 感染症発生動向調査情報 ★

2024 年 11 月 21 日発行 大阪市感染症情報センター

第 46 週のトピックス (2024 年 11 月 11 日～2024 年 11 月 17 日)

「インフルエンザ 流行期入り」

第 46 週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は 1,843 例であり、前週比 4.4%増であった。定点あたり報告数の第 1 位は感染性胃腸炎で以下、手足口病、A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RS ウイルス感染症、流行性角結膜炎の順で、定点あたり報告数はそれぞれ 3.44、2.53、1.64、0.81、0.46 である。

感染性胃腸炎の報告数は前週比 27%増の 678 例で、南河内 5.44、中河内 4.58、泉州 3.90、三島 3.76、北河内 3.68 であった。

手足口病は 28%減の 498 例で、大阪市北部 4.50、北河内 3.96、中河内 3.79 である。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は 33%増の 324 例で、大阪市南部 2.89、大阪市西部 2.20、堺市 2.05 であった。

RS ウイルス感染症は 19%増の 160 例で、北河内 1.72、大阪市北部 1.50、南河内 1.31 である。

流行性角結膜炎は 243%増の 24 例で、北河内 1.17、堺市 0.80、南河内 0.75 であった。

インフルエンザは 146%増の 602 例で、定点あたり報告数は 1.97 である。豊能 3.43、大阪市西部 3.13、大阪市北部 3.10、北河内 2.39、堺市 2.31 であった。全ブロックで前週より増加し、流行開始期入りの目安となる定点あたり報告数 1 を超えた。

新型コロナウイルス感染症は 41%増の 347 例で、定点あたり報告数は 1.13 である。泉州 1.76、大阪市東部 1.59、堺市 1.55、大阪市西部 1.27、北河内 1.20 であった。年齢別の割合は、50 歳代が 14%と最も高く、次いで 70 歳代、80 歳以上、30 歳代の 12%である。

基幹定点把握疾患のマイコプラズマ肺炎は 4 例減の 57 例の報告があり、定点あたり報告数は 3.17 であった。

(注) このトピックスは、大阪府全域のデータをもとに作成しております。

◆各定点医療機関へのお願い：患者の発生がなくても、必ずご報告をお願いします。

2024 年第 47 週の報告は、2024 年 11 月 25 日(月)までにお願いします。

(患者が「0 人」であっても報告が必要です。)

◆2024 年第 46 週の全国感染症情報(還元情報)を送付します。

お問い合わせ先

大阪市保健所 感染症対策課

〒545-0051

大阪市阿倍野区旭町 1 丁目 2 番 7-1000 号

あべのメディックス内

TEL 06-6647-0656

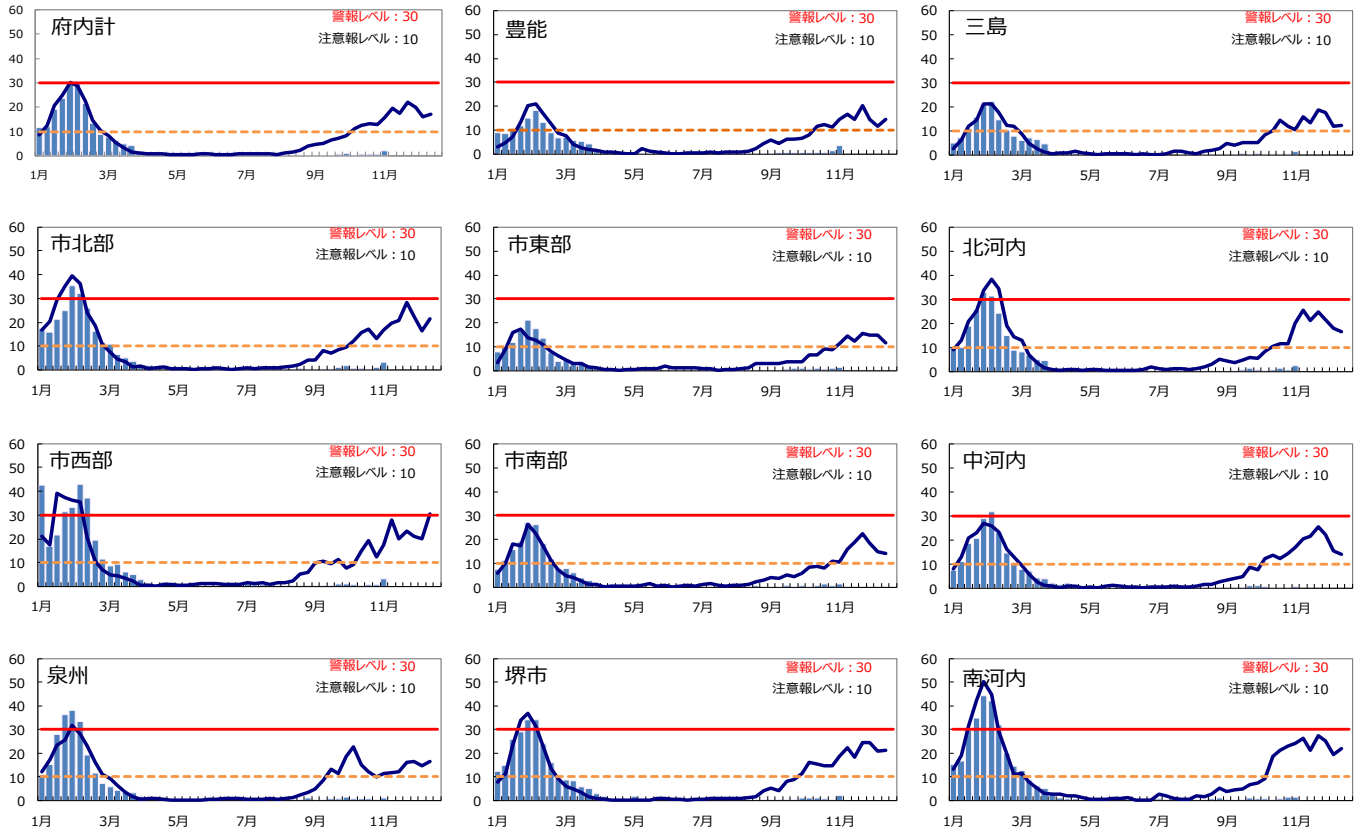
FAX 06-6647-1029

Email fc0019@city.osaka.lg.jp

<https://www.city.osaka.lg.jp/kenko/page/0000025741.html>

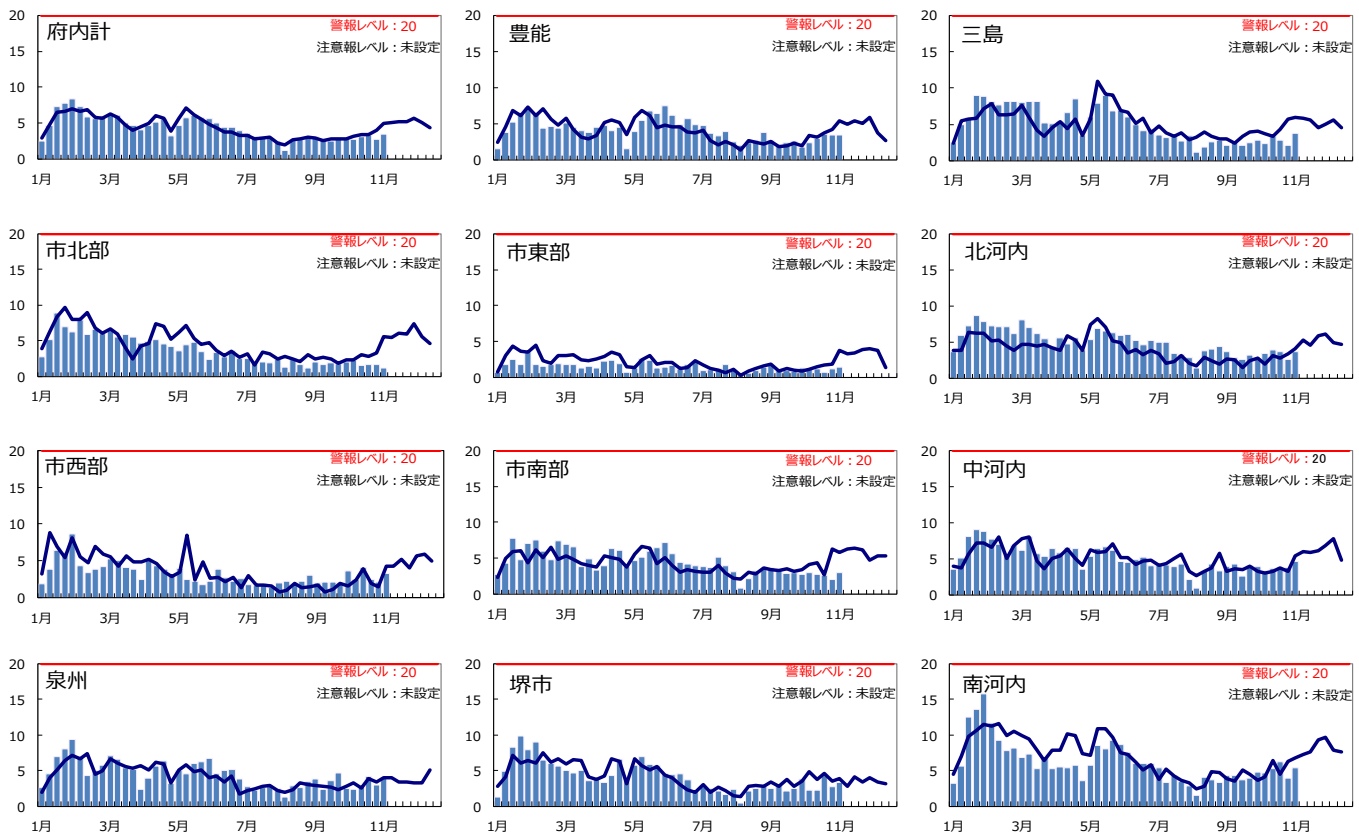
インフルエンザ

線(2023年1週～2023年52週) 棒(2024年1週～2024年46週)



感染性胃腸炎

線(2023年1週～2023年52週) 棒(2024年1週～2024年46週)



感染症発生動向調査情報（ブロック別・疾患別・年齢別患者発生数）

2024年11月19日

(ブロック別)

ブロック名 定点数 疾病名		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	合 計	
		豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市 北部	大阪市 西部	大阪市 東部	大阪市 南部		
		小 児 科	23	17	25	19	16	19	21	14	10	15		18
		眼 科	5	4	6	5	4	5	6	5	2	6		4
基 幹		2	2	2	2	2	2	2	4				18	
		インフルエンザ*	37	27	41	30	24	29	34	20	15	22	27	306
小児科 定点把握疾患	RSウイルス感染症	2	1	43	24	21	6	11	21	8	11	12	160	
	咽頭結膜熱	2	2	2	16	4	3	3	7	1	8	9	57	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	27	18	51	19	21	39	37	18	22	20	52	324	
	感染性胃腸炎	78	64	92	87	87	64	82	17	33	21	53	678	
	水痘	1	5	2	6	5	5	4	3	1	1	1	34	
	手足口病	40	24	99	72	28	42	37	63	15	34	44	498	
	伝染性紅斑	3	0	3	1	0	1	2	1	0	1	1	13	
	突発性発しん	6	2	7	10	5	2	1	5	1	3	0	42	
	ヘルパンギーナ	1	0	2	0	1	1	0	1	0	1	0	7	
	流行性耳下腺炎	2	0	1	0	2	1	0	0	0	0	0	6	
把握 眼科 疾患	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	流行性角結膜炎	2	0	7	1	3	4	3	0	0	4	0	24	
合 計		164	116	309	236	177	168	180	136	81	104	172	1843	
基幹 定点把握疾患	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0				0	
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	1	0	0				1	
	マイコプラズマ肺炎	4	5	7	2	5	5	4	25				57	
	クラミジア肺炎（オウム病を除く）	0	0	0	0	0	0	0	0				0	
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0	0	0	0	0	0	0				0	
イ定	インフルエンザ	127	33	98	24	34	67	35	62	47	34	41	602	

(年齢別)

第46週 2024年11月11日～2024年11月17日

年齢 区分	6 ヶ 月 未 満	12 ヶ 月 未 満	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	7 歳	8 歳	9 歳	10 歳 か ら 14 歳	15 歳 か ら 19 歳	20 歳 以 上	合計
疾病名															
R	15	35	54	29	10	3	3	0	1	2	0	5	0	3	160
咽	0	2	14	13	4	7	6	2	0	2	2	3	2	0	57
A	0	2	7	4	24	33	48	35	27	35	25	60	7	17	324
感	9	54	93	81	91	58	45	39	35	33	28	70	9	33	678
水	0	1	2	2	0	2	2	6	6	2	2	7	0	2	34
手	3	17	96	68	71	71	57	32	25	17	12	27	1	1	498
伝	0	0	1	1	1	5	3	1	0	0	0	1	0	0	13
突	0	6	28	3	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	42
へ	0	1	2	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1	0	7
流	0	0	1	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	6
急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流	0	0	0	3	1	1	0	1	0	0	1	2	1	14	24
合計	27	118	298	205	204	184	165	118	94	92	71	176	21	70	1843
細	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
マ	1	1	2	3	3	4	4	4	3	4	5	12	4	7	57
ク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イ	3	5	25	27	40	39	38	36	26	31	27	93	44	168	602

2024年11月19日

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）ブロック別 ・ 疾患別 ・ 年齢別患者発生数

(ブロック別)

第46週 2024年11月11日～2024年11月17日

ブロック名	01 豊能	02 三島	03 北河内	04 中河内	05 南河内	06 堺市	07 泉州	08 大阪市 北部	09 大阪市 西部	10 大阪市 東部	11 大阪市 南部	合 計
COVID-19定点数	37	27	41	30	24	29	34	20	15	22	27	306
疾病名	報告数											
新型コロナウイルス感染症	37	17	49	14	26	45	60	13	19	35	32	347
疾病名	定点あたり報告数											
新型コロナウイルス感染症	1.00	0.63	1.20	0.47	1.08	1.55	1.76	0.65	1.27	1.59	1.19	1.13
45週	0.95	0.22	0.85	0.37	0.92	0.86	0.91	0.80	0.53	1.50	0.85	0.80
44週	0.70	0.56	0.80	0.67	1.25	1.14	1.24	1.05	0.67	0.77	0.37	0.84
43週	1.30	0.59	1.27	0.73	0.92	1.34	1.32	0.85	0.53	1.36	0.70	1.04
42週	0.97	0.44	1.20	0.90	1.50	1.38	1.24	0.90	0.87	1.00	0.56	1.01
41週	1.32	0.63	1.71	1.20	1.79	1.97	2.65	0.90	1.07	0.95	0.85	1.44

(年齢別)

年齢区分	0歳	1歳 から 4歳	5歳 から 9歳	10歳 から 19歳	20歳 から 29歳	30歳 から 39歳	40歳 から 49歳	50歳 から 59歳	60歳 から 69歳	70歳 から 79歳	80歳 以上	合計
疾病名	報告数											
新型コロナウイルス感染症	9	24	25	27	31	41	23	47	36	43	41	347

全国感染症集計 2024年46週(11月11日～11月17日)

1～4類・5類(全数把握)・指定感染症	報告数
エボラ出血熱	0
クリミア・コンゴ出血熱	0
痘そう	0
南米出血熱	0
ペスト	0
マールブルグ病	0
ラッサ熱	0
急性灰白髄炎	0
ジフテリア	0
重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)	0
鳥インフルエンザ(H5N1)	0
中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る)	0
鳥インフルエンザ(H7N9)	0
コレラ	0
細菌性赤痢	0
腸管出血性大腸菌感染症	89
腸チフス	0
パラチフス	0
E型肝炎	10
ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎含む)	0
A型肝炎	2
エキノコックス症	0
エムボックス	0
黄熱	0
オウム病	0
オムスク出血熱	0
回帰熱	0
キャサナル森林病	0
Q熱	0
狂犬病	0
コクシジオイデス症	1
ジカウイルス感染症	0
重症熱性血小板減少症候群	2
腎症候性出血熱(HFRS)	0
西部ウマ脳炎	0
ダニ媒介脳炎	0
炭疽	0
チクングニア熱	2
つつが虫病	26
デング熱	4
東部ウマ脳炎	0
鳥インフルエンザ	0
ニパウイルス感染症	0
日本紅斑熱	11
日本脳炎	1
ハンタウイルス肺症候群(HPS)	0
Bウイルス病	0
鼻疽	0
ブルセラ症	0
ベネズエラウマ脳炎	0
ヘンドラウイルス感染症	0
発しんチフス	0
ボツリヌス症	0
マラリア	1
野兔病	0
ライム病	0
リッサウイルス感染症	0
リフトバレー熱	0
類鼻疽	0
レジオネラ症	59
レプトスピラ症	2
ロッキー山紅斑熱	0

1～4類・5類(全数把握)	報告数
アメーバ赤痢	5
ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く。)	4
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	39
急性弛緩性麻痺(ポリオを除く。)	2
急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。)	11
クリプトスポリジウム症	0
クロイツフェルト・ヤコブ病	1
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	19
後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)	11
ジアルジア症	1
侵襲性インフルエンザ菌感染症	13
侵襲性髄膜炎菌感染症	3
侵襲性肺炎球菌感染症	55
水痘(患者が入院を要すると認められるものに限る。)	6
先天性風しん症候群	0
梅毒	204
播種性クリプトコックス症	0
破傷風	0
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2
百日咳	144
風しん	0
麻疹	2
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0

定点把握	報告数	定点当り
インフルエンザ	9,309	1.88
COVID-19	9,406	1.90
RSウイルス感染症	805	0.26
咽頭結膜熱	842	0.27
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7,173	2.29
感染性胃腸炎	9,968	3.18
水痘	650	0.21
手足口病	13,079	4.17
伝染性紅斑	1,742	0.56
突発性発しん	704	0.22
ヘルパンギーナ	298	0.10
流行性耳下腺炎	96	0.03
急性出血性結膜炎	11	0.02
流行性角結膜炎	345	0.49
細菌性髄膜炎	16	0.03
無菌性髄膜炎	19	0.04
マイコプラズマ肺炎	1,363	2.84
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	2	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	2	0.00

定点数	
インフルエンザ／COVID-19	4,939
小児科	3,136
眼科	697
基幹病院	480

10月(月報)	報告数	定点当り
性感染症・基幹定点		
性器クラミジア感染症	2,678	2.74
性器ヘルペスウイルス感染症	879	0.90
尖圭コンジローマ	569	0.58
淋菌感染症	730	0.75
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1,326	2.77
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	66	0.14
薬剤耐性緑膿菌感染症	6	0.01

定点数	
STD	979
基幹病院	479

注意 記載データは速報性を重視してありますので、今後の調査結果で若干変更が生じることがあります。